



Flash News

三重大学

第96号

目次

- 熟議 2011 in 三重大学
- C.W.ニコル氏、内田学長、鈴木三重県知事が鼎談
- 「環境セミナー -世界一の環境先進大学- 三重大学の環境への取組」開催
- 県内初の脳死肝移植成功
- 心房中隔欠損症、胸切開せず治療
- 第5回三重大学先端研究シンポジウム in Osaka
- 「平成23年度三重大学教育GPヒアリング」開催
- 「三重大学教職員向け省エネ研修及びEMS研修会」開催
- 大里小学校児童が附属農場でお茶づくり
- キャンドルナイト -節電考える七夕-
- 「就業力育成支援事業 中部地域会議」開催
- 「三重大学産学官連携セミナー in 伊賀2011」開催 [ご報告](#)

熟議 2011 in 三重大学



7月16日、講堂小ホールおよびホワイエにおいて、熟議「対話と協働～未来に向けて」を開催しました。本熟議は本学の特色として、共通教育統合教育科目「キャリア形成・能力開発」授業に組み入れて実施したものです。文部科学省から鈴木寛文部科学副大臣のあいさつの後、学生、大学教職員、自治体、企業、地域住民などの総勢118名が、「教育」「就労」「地域」の3つのサブテーマについて13班に分かれて熟議が行われ、どの班も様々な角度から活発な議論が展開されました。熟議によって出された課題解決を全体発表した後、鈴木副大臣から、「発表で出された素晴らしい提案をできるものから実現して、地域に開かれた大学として一步先を行く三重大学となってほしい。」と講評があり、熟議は充実したものとなりました。

C.W.ニコル氏、内田学長、鈴木三重県知事が鼎談

7月9日、講堂大ホールにおいて、三重大学生活共同組合創立40周年記念講演会が開催され、その中で朴恵淑理事・副学長司会によりC.W.ニコル氏・鈴木英敬三重県知事・内田淳正学長による鼎談が行われました。鈴木知事は「東日本大震災を踏まえて、もう一度県の温暖化対策を検討する」と述べ、ニコル氏は「日本中に健康で美しい森が増えてほしい」と熱い思いを語り、内田学長は「学生が主役となって三重大学が名実共に世界一の環境先進大学になってもらいたい」と話しました。その他にも、本学学生及び教職員対象の省エネルギーアイデア賞授賞式や三重大学体育会応援団などによる学生発表もあり、参加した約500名は大いに盛り上がりました。



「環境セミナー -世界一の環境先進大学- 三重大学の環境への取組」開催



6月27日、メディアホールにおいて標記セミナーが開催されました。内田淳正学長による挨拶の後、三重県出身の南川秀樹環境省事務次官より「環境の将来に向けた行政の取組と研究」と題した特別講演が行われ、朴恵淑理事・副学長からは、本学の環境への様々な取組が紹介されました。その後、南川秀樹事務次官、内田淳正学長と環境ISO学生委員会のメンバーとの対談が行われ、原子力発電を含むエネルギー問題、世界一の環境先進大学を目指す三重大学にとって必要なことなどについて活発な意見交換が行われました。参加した学生や自治体と企業の環境担当者等約130名にとって共に環境を考える一日となりました。

県内初の脳死肝移植成功

脳死と判定された60代男性の肝臓がC型ウイルス性肝硬変の50代男性に移植されました。成功した手術には約8時間を要しました。



29日

「平成23年度三重大学教育GPヒアリング」開催

大学教育改革とその支援を目的とした標記ヒアリングが開催され、各申請代表者によるプレゼンテーションと活発な質疑応答が行われました。



7日

キャンドルナイト —節電考える七ター



三重大学環境ISO学生委員会の学生らが、校舎渡り廊下でろうそく約500個を「日本元気」の文字に並べ、復興の願いを込めて火を灯しました。

ご報告

- 6/13 本学の学生と津市の造り酒屋の連携により、新ブランド「三重大学」の梅酒づくりが始まりました。〈生物資源学部〉
- 6/17 三重大学の就職率が昨年度より0.5ポイント増の96.3%となりました。〈就職支援チーム〉
- 6/20 プラザ洞津にて、平成23年度三重大学名誉教授称号授与式・懇談会が開催されました。〈総務チーム・職員チーム〉
- 5/22～7/18 第60回東海地区国立大学体育大会が5月22日～7月18日に渡り開催されました。〈学生サービスチーム〉
- 7/8 国立曽爾青少年自然の家にて、平成23年度国立大学法人三重大学事務系初任者研修が行われました。〈人事チーム〉
- 7/20 平成23年度の井上春成賞を、本学の名誉教授である鈴木宏治氏が受賞されました。〈社会連携チーム〉
- 7/25 国際血栓止血学会の最優秀研究業績賞を、本学の名誉教授である鈴木宏治氏が受賞されました。〈社会連携チーム〉

心房中隔欠損症、胸切開せず治療

胸を切開せずに管状の医療器具カテーテルを使う手術に県内で初めて成功し、患者さんの負担軽減が実現しました。今後、普及が期待されます。



30日

「三重大学教職員向け省エネ研修及びEMS研修会」開催

総合研究棟IIメディアホールにて、東日本大震災による電力不足への対応や、省エネ活動などのさらなる活動定着を目的に行われました。



19日

「就業力育成支援事業 中部地域会議」開催

三重県教育文化会館において中部地域の26大学が参加し、本事業の課題および問題点等について討議を行い、情報の共有が図られました。



第5回三重大学先端研究シンポジウム in Osaka

大阪大学中之島センターにおいて、本学教員が「環境」に関連する最新の研究活動を紹介するとともに、村田吉優 大阪三重県人会長による挨拶や西日本電信電話(株)森下俊三 相談役による特別講演がありました。



7月

4日

大里小学校児童が 附属農場でお茶づくり

教育ファーム事業の一環として7月4日に津市立大里小学校4年生32名が茶摘みと製茶を楽しみながら体験しました。



22日

「三重大学発 産学官連携セミナー in 伊賀2011」開催

伊賀研究拠点主催による市民参加型セミナーが、ヒルホテル サンピア伊賀で開催され、150名が参加しました。



講演①「三重の身近な薬草で健康を」
岐阜薬科大学
田中俊弘 特命教授



講演②「忍者に学ぶ」
伊賀流忍者博物館
川上仁一 名誉教授